

生産過程では『ライン単位』『タンク単位』での管理

- Lotが分かればそれで十分トレース可能
- GS1で十分なのです
- いままでそれもできていなかったのが問題
- したがって一気通貫は嘘！！！！
  
- 一気通貫が必要なものとは
- 生産過程で個品生産されるもの
- 例：血液製剤、生物由来製剤
  - すでに20年間のシリアル管理が義務付けられている。
  - Pfizerをはじめとする製薬会社が躍起になっているのは？
  - ジェネリックとの差別化と偽品対策

# 一気通貫なんて全くナンセンス

- 製造から流通、使用までの管理が必要
- トレーサビリティ
- 個品にシリアル、あるいはロットが貼付されていけば医療安全に繋がる

実際の臨床現場では。。。。。。

	03/08 (日)	03/09 (月)	03/10 (火)	03/11 (水)	03/12 (木)	03/13 (金)	03/14 (土)
中心静脈							
CV							
ハイカリックRF輸液(500mL)							
エレメンミック注(2mL) 1A							
キドミン輸液(200mL) 1袋							
ノボ・ヘパリン注(5千単位/5mL)							
パントール注(500mg/2mL) 2A							
ガスター注(20mg/2mL) 2A							
ヒューマリンR注U100(1000単)							
ネオラミン・マルチV注 1V							
中心静脈							
CV							
ハイカリックRF輸液(500mL)							
エレメンミック注(2mL) 1A							
キドミン輸液(200mL) 1袋							
ノボ・ヘパリン注(5千単位/5mL)							
パントール注(500mg/2mL) 2A							
ガスター注(20mg/2mL) 2A							
ヒューマリンR注U100(1000単)							
ネオラミン・マルチV注 1V							
中心静脈(側管)							
CV側							
ラシックス注(20mg/2mL) 1A							

閉じる

未実施 発行済 退注済 実施済